



2015.7.12 初聖体

「三本の十字架」

助任司祭フック神父

福音記者ルカがイエス・キリストの受難について次のように語っています。

「『されこうべ』と呼ばれている所に来ると、そこで人々はイエスを十字架につけた。犯罪人も、一人は右に一人は左に、十字架につけた。」（ルカ23・33）

この記述によると、イエス・キリストが十字架に付けられたとき、カルワリオの丘では、十字架がたった一本だけではなく、三本もありました。そして十字架に付けられたのも、ただイエスだけではなく、三人もいました。イエスと二人の犯罪人でした。見た目で三人とも同じ姿で、また同じ形で死にました。しかし、忘れてはいけないのは、わたしたちを救ってくださったのはだたイエス・キリストだけです。同じように、十字架は三本あっても、「聖なる十字架」と呼ばれるのはたった一本だけです。それはイエス・キリストが付けられた十字架です。残りの二人の犯罪人の十字架はただ刑罰で、悪だけです。犯罪人たちが背負った苦しみは単なる苦しみで救いをもたらさないものです。十字架の上に聖なるものであるイエス・キリストがおられるからこそ、「聖なる十字架」と呼ばれるのです。

南山教会は聖なる十字架に捧げられています。ここで南山教会というのは単なるコンクリートで出来た建物だけではなく、南山教会の信徒全体を指すものだと理解すべきでしょう。この意味でわたしたちの一人ひとり自身が聖なる十字架に捧げられているわけです。もし聖なる十字架そのものは神の最高の愛を表すものであれば、わたしたちのすべては神の最高の愛にゆだねられたという風に言い換えることが出来ます。

南山教会の名称の祭日としての十字架称賛の祝日にあたり、皆で祝うとともに、神の愛を実感し、そしてその愛を人々に伝えていきますように祈りましょう。

平日のミサ時刻：

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時
第3土曜日 午前10時30分 子供のミサ(マリア館)
火曜日 午後7時
金曜日 午前10時 初金曜日 午後7時

主日のミサ時刻：

土曜日 午後5時 (ミサ後、聖体礼拝)
日曜日 午前8時・9時30分・午後6時
Sunday Mass in English 9:30 am
(in the Marian Hall)
ベトナム語のミサ 第4日曜日 午後3時30分

初聖体感想文

アンナ 村井 ひな

わたしは、イエスさまのお体を
いただいて、わたしの体にイエス
さまがきてくださった気もちで
す。

わたしが一年生の時、「ホスチ
アってどんなあじなの？」と言っ
ていました。でも、初聖体のおべ
んきようをして、あれは、ただの
パンではないということを知りま
した。

ときどきわたしは、おともだち
とたのしくすごせないことがあり
ます。そんな時、わたしはとでも
かなしい気もちになります。今ま
では神さまのこえを耳で聞くこと
ができなかつたので、ママに話し
てかいつつしていました。でも、
イエスさまのお体をいただくこと
で神さまを心でかんじられること
が分かりました。

初聖体をうけてわたしが一ばん
うれしいことは、神さまと上手に
お話しすることができるようにな
ったことです。

神さま、初聖体のおめぐみをあ
りがとうございます。

はつせいたいをうけて

やまおか なお

わたしは、はつせいたいのおべ

んきようをはつせいたいので、3か
げつ前ぐらいからはじめました。
そして、せいしよるうどくを1か
げつ前からはじめました。

パパからは「はつきりゆつくり
大きなこえで」と、だい母のみき
ちゃんからは「じょうずに読むこ
とよりも、みんなにつたえること
がだいじ」と教えてもらいまし
た。

とう日せいしよろうどくをし
て、きんちようしたけどよく読め
たと、思いました。

パンをはじめてもらったとき、
「これからはかみさまの体をも
らつていつでもかみさまがついて
いるんだな」と、かんじました。
これからもかみさまの子どもと
しておいのりをしようと思いま
す。

初聖体感想文

ヨハネ・グレゴリオ 谷 英俊

ぼくは、初聖体の時、とてもう
れしかったです。

神父さまの話の中で大切だと
思ったことが二つありました。

一つ目は、神さまはどんな方か
です。神さまはみんなを守ってく
ださる方と分かりました。

二つ目は、どんな気持ちでいの
るかです。心をこめていのること
が分かりました。

フック神父さまと原先生ありが
とうございました。
これからも、神さまのことを知
りたいです。

たのしかったキャンプ

5年 榎原 啓希

一日目は、教会でお母さんと別
れました。リーダーに「ホーム
シックにならないように。」と忠
告されました。けどなるわけあり
ません。車でサーブスエリアまで
およそ1時間半ほど、サーブスエ
リアを一番にでるとうしろから
リーダーの車がかつとばしてぬか
しました。

宿につきました。キャンプらし
いキャンプかと思いきや宿にとま
るのです。部屋はものすごく広く
みんながつくえの上のおかしにと
びこみました。

ぼくがお茶をわたすと「今カー
ドゲームやってるからじゃまする
な。」と言われました。

夜、ロープウェイに乗る時、
別々でロープウェイの場所にむか
います。でも、道をまちがえてし
まい自分合わせて3人がまよいこ
わいようちえんについたりしまし
た。

二日目の川あそびもおたまじゃ
くしをつかまえたりしてたのし

かったです。

花火は感どうしました。

三日目カルメルしゅう道院に行
きご聖体の作り方を知りました。

今年も楽しいサマーキャンプを
むかえられてうれしくてたまりま
せん。

楽しかった

南山教会教会学校キャンプ

5年 バンヴ ニヤト カーン

二〇一五年八月七日から八月九
日まで南山教会の教会学校で長野
県下伊那郡阿智村智里で二泊三日
のキャンプがありました。一日目
はゴンドラに乗ってヘブンス園原
に行きました。午後八時から午後
九時までヘブンス園原にいまし
た。

最初のほうはくもっていました

が終えん
のほうに
晴れて星
を見に行
きました

二日目
は近くの
旅館で祭
りがあり
ました。
ぼく一斉





お金を使わないで遊んでました。途中で雷雲が山の方から来ましたが、けれど祭はどしやぶりになっても祭りをやると言いました。雨は降らなかったけど雷は鳴っていませんでした。抽選会もありましたけど抽選しました。

三日目はカルメル会の修道院に行きました。そしてせんべいを食べながら感想文を書きました。

ボーイ壮大な銀河に驚愕！

伊藤 宗太郎

去る8月14日、15日、16日にわたりボーイ97団は2泊3日の夏山合宿訓練に挑戦した。スカウト、隊長、リーダー、家族など総勢27名が地下鉄、JR中央線を乗継で、長野県木曾郡木祖村こだまの森に到着。現地では一時豪雨に見舞われたが、晴天続きで、訓練は計画通りに実施できた。

最初の日、幸いにも暦の上ではお月様が隠れる新月の夜だった。満天の夜空にキラキラ輝く銀河が見られてオドロキ。広場にブルーシートを敷いて仰向きに寝て、さそり座や宇宙船の流れも観察でき満足した。宇宙は神秘だ！

翌日、水木沢に登山して、天然

林、原始の森・太古の森、源頭の森などを見学した。標高の高い高原での訓練なので、気温は涼しく暑さをあまり感じなかった。熱中症にもかからず、大自然の営みに驚かされた。

最終日には味噌川ダム湖でダム見学とカヌー乗船に挑戦した。湖面は大変涼しく、冷たい水シブキを浴び、夏山のさわやかな空気を満喫した。

全日程を終えて、16日夜JRと地下鉄を乗り継いで全員無事に帰宅した。ゴク로우サマ！オモシロカタタネ！

ボーイ第23回世界

ジャンボリーに参加

伊藤 宗太郎

去る7月28日から8月8日12日間わたって山口市阿知須(あじす)きらら浜で第23回世界スカウトジャンボリー大会が開かれ、97団のボーイ4名に副長クツ・マイケル氏と隊長ガニエ・グレン氏が勇躍参加した。そこでは全世界162ヶ国の14歳から17歳の中・高校生約3万人が「和」& Spirit of Unity・・・「調和」、「平和」、「ハーモニー」や「協調性」を探求し、体験し、楽しく学ぶために集った。

大会行事は子供たちにとって有益で面白くすべて順調に進行した

が、晴天続きによる連日の猛暑にいささか困惑した。灼熱の砂浜に3万人の人口が殺到したので、水資源施設はパンク状態になり、熱中症で子供たちがバタバタ倒れた。初めはアジア系の子供たちが、大会の後半になるとヨーロッパ系の人たちが続々倒れた。

ガニエ氏やクツ氏は連日日本語、英語、フランス語、スペイン語の通訳で声をからして指導したため、咽喉を痛めてしまったとか？だが、開会式には皇太子殿下、安倍総理大臣や各国の要人が参列されたが、無事大役を終えることができたとか。

一方、大会に必要な大量の資材、食糧、薬剤など物資の補給は混乱をきたして、特にトイレの防腐薬剤が不足して、病気の発生につながったとか。だが、フリーステージの民族交歓会は楽しく面白く、時間を延長して続行してほしかった。

大会後半8月2日午前11時にドーム型室内運動場で世界中から集まった少年少女ら3,000人が共にミサを捧げ、国籍を超えて平和を祈った。主司式は前田万葉大司教(大阪教区)が務めた。ミサの中で「各自がイエスとの関わりと友情の絆を深めるよう」に励ます教皇フランシスコの言葉が伝えられた。



6・婚姻の秘跡（その4）

結婚の不解消性

結婚の尊さ、また、この尊

さから生じる結婚の不解消性について、カトリック教会は、次のように教えています。「夫婦愛はその本性から、二人の生涯にわたる人格共同体の単一性と不解消性を要求します。『だから、二人はもはや別々ではなく、一体である』（マタイ19・6）。『全面的に自己を与え合うという結婚の約束を日々忠実に守りながら、彼らの交わりの中でたえず成長するように呼ばれています』（ヨハネ・パウロ二世「家庭」）。この人間的交わりは結婚の秘跡が与えるイエス・キリストにおける交わりによつて強められ、純化、完成され、ともに営む信仰生活、ともに拝領する聖体によつて深めら

れていくのです。」（カトリック教会のカテキズム1644）

「完成の認証婚は、死亡の場合を除いて人間のいかなる権力によつても、またいかなる理由によつても、解消され得ない。」（「新教会法」第1141条）

「自分の一生を一人の人間に結

びつけることは難しく、不可能のように思われるかもしれませ

ん。それだけに、神は決定的で取り消すことのできない愛でわたしたちを愛しておられ、夫婦

は自分たちをはぐみ支えるこの愛にあずかりながら自分たちの忠実を通して神の忠実な愛の証人となることができる、という福音を告げ知らせることが

いっそう重要となります。しばしばきわめて困難な状況のうち

にありながらも、神の恵みに助けられてこのあかしを行う夫婦は、教会共同体の感謝と支援を受けら

るために、新郎新婦が自由意思をもつて、公に、つまり証人の前で、同意を交換するのは、不可欠な要素となっております。

「自由意志をもつて同意を交換すること、また自然法、あるいは教会法上の結婚の障害がないこと

を意味します。（カトリック教会のカテキズム1625、1626参照）「同意とは、『配偶

者が互いに自分を与えそして受ける人間行為』のうちに成立するものであり、それは、『わた

しはあなたを妻とします』『わたしはあなたを夫とします』と

いうことばで表されます。新郎新婦を互いに結び合わせるこの

同意は、二人が「一体」となることで完成します。」（カトリック教会のカテキズム1627）「もしもこの同意が自由意志で行われたものでないとすれば、結婚は無効です。」（カト

リック教会のカテキズム1628）

以上の意味で有効な結婚が成立するために、結婚しようと思っている男女は、結婚準備講座に参加することなどによつて、結婚の意義の理解と自分たちの動機の理解を深める必要があります。それから、結婚の障害が存在していないことを確認するために、また、何らかの障害がある場合は、それをなくすために、受洗者が所属している小教区の主任司祭と面接する必要があります。

イエス・キリストご自身の教えに基づいて、カトリック教会が教えている通りに、「夫婦の自由な人間的行為と結婚の完成によつて生じるこのさずなは、取り消すことのできないもので、神の忠実さによつて保証された契約の起源を明らかにするものです。」（カトリック教会のカテキズム1640）けれども、同時に、結婚の現実に基づいて教会は次のようにも語ります。「しかし、種々さまざま



な理由で、夫婦の同居が実際に不可能となる場合があります。そのような場合には、教会は夫婦の別居を認めます。とはいえ、この夫婦は神の前には依然として夫と妻であり、別の人と結婚する自由はありません。このような困難な状態での最良の解決策は、その可能性があれば、和解することです。キリスト者の共同体はこの夫婦がこのような境遇をキリスト者らしく生き、不解消のままである結婚

のきずなを忠実に守るよう助けなければなりません。」(カトリック教会のカテキズム1649)「少なからぬ国々には、民法上の離婚に頼って、民法上の再婚を行うカトリック信者が数多くいます。教会は、イエスのことば(「妻を離縁して他の女を妻にする者は、妻に対して姦通の罪を犯すことには、聖体拝領を含めて、普段の信仰の生活を送ることができない者も、姦通の罪を犯すことになる。」マルコ10・11、12)に忠実に従い、最初の結婚が有効であれば再婚を有効とは認めません。離婚した後民法上の再婚をした者は、客観的には神法に背く状態にあります。したがって、この状態が続く限り、聖体を拝領することができません。同じ理由から、教会のある種の任務を行うこともできません。ゆるしが与えられるのはただ、キリストとの契約と忠実さのしるしである結婚を破ったことを痛悔し、まったくの禁欲生活を送る人々に対してのみです。」

(カトリック教会のカテキズム1650) カトリック教会が認めているように、夫婦の別居や民法上の離婚さえも、避けられないことがあります。このような、結婚の破壊は、非常に残念なことで、罪にはなりませんので、民法上で離婚したキリスト者は、聖体拝領を含めて、普段の信仰の生活を送ることができません。けれども、離婚歴のあるカトリック信者は、再婚しようとすると、新しい結婚が有効になることによって、キリスト者に相応しい生き方をしたいと求めているならば、(前婚の配偶者が生きている場合のみ)前の結婚が有効であったかどうかを調べる必要があります。カトリック信者にとっては、初婚であっても、結婚相手(受洗者)であっても、非受洗者であっても、に離婚歴があるならば、教会上の結婚可能状態を確認する必要があります。そのために、

名古屋の場合は、カトリック大坂教会管区・婚姻法務事務局によるこの審理の結果として、(例えば、強制されたためとか、相手について大事な事実が隠されていたために、実際に由ではなかった、また、何らかの障害が存在していたにもかかわらず、そのまま籍を入れた、また、結婚式を行ったゆえに、)前婚は無効であったこと、つまり、民法上では有効であったこの結婚は、神の前で成り立って存在しないことが正式に宣言されて初めて、神の前で有効な結婚をすることができま

9月6日

報告・連絡事項

7月26日、救急法講習会の状況

(ヨセフ会)

毎年行っているのですが、皆さま良くできていました。AEDの使い方等もできるようになってきている方が多くいらっしやいました。新しい方が10名ほどいらっしやいました。AEDは実際にやるかやらないかは大違いです。一度体験することをお勧めします。

8月6日9日 平和句間(祈り)

(典礼委員会)

滞りなく祈れました。人数も集まり大聖堂で行いました。原爆投下の時間には、教会の鐘が鳴りましたが、音が少し小さかったようです。

8月30日、避難訓練の様子

(ヨセフ会、他)

残念ながら雨天のため中止となりました。予備日を設けていないため来年また行います。

来年度の城東ブロックの集い当番

(信徒協)

来年度の城東ブロックの集いの当番は南山教会になっています。2016年9月25日の14時からの予定となっています。今年の内

内容等検討していきます。
その他

9月4日(金)に48名程の参加者で4名のオルガニストによるミニオルガンコンサートが行われました。以下にマリア会会長井爪さんの感想を掲載します。

「初秋ミニ・オルガンコンサート、吉田徳子先生を囲んで、南山教会のオルガニストの方々に由るオルガンコンサートが、9月初金の午後のひととき、マリア会主催で48名の来場者を迎え行われました。毎日曜日ミサ後にオルガニストは後奏曲を弾いてくださいます。帰りを急ぐ人もあり、あまり静かに聞ける環境ではありません。折角のオルガン曲をもっと深く味わえる機会があったらと願っていました。」

40年以上の長きにわたって典礼奉仕と後輩指導をしてくださった吉田徳子さんの洗練された力強い響き、共演してくださった新鋭の若い方々、西田尚美さん、伴野尚子さん、林友香さんのひたむきなすがすがしい素直な演奏に、震える思いになったり胸を熱くしたりしながら、手元のプログラムから作曲家と解説を確かめつつ聞きま

した。「父と子と聖霊による三位一体」「聖母マリアの歌」と続き、「デ・デウム」等々、オルガン曲

は祈りであり聞いている中に自然に祈りへと運んでくれる事を知りました。身近な方々によってだからこそ、かえって、こんなに豊かな幸せな時間を頂けたのだと思います。又この様なオルガニストを頂いている南山教会は何と恵まれていることかと気付きました。

この教会では、初めてかもしれない企画に気持ち良く応え出演して下さいました方々、そのアレンジをお手伝いして下さいました方、特にここまでお導き下さいました神様に感謝しつつ会を終えました。

審議・相談事項

9月13日、敬老会の準備について

(運営委員長)

11時からマリア館ホールにて開催予定。ゴミサの後、塗油の秘跡、開宴。

余興の順番(鎌田さんの踊り、南山小学校のお琴の演奏、教会学校から、中高生会から、小出さん兄妹による歌とピアノ伴奏)、

テーブルセット、食事の段取り、後片付け、写真班の手配。

75歳以上の参加者数が64名いらっしゃるようです。スタッフは7名なので合計71名の参加者数になる予定です。余興は11時30分ごろから行い、13時頃までの予定で行います。準備や片づけ等ありますの

でご協力をお願いします。会場はテーブル等のセットは前日にヨセフ会が行います。写真の係は小久保様が行う予定です。

11月死者の月、追悼ミサの段取り

(納骨堂管理委員会)

昨年に引き続き、進め方を確認し、準備に入る。

11月1日(日) 14時より大聖堂にて死者の日の追悼ミサを行います。当日は時間を定めてヨセフ館の扉を開けてお祈りができるようにします。9月6日以降のできるだけ早い時期に関係各位に葉書にてお知らせを行う。

ヨセフ館献花台の清掃について

(納骨堂管理委員会)

今までボランティアの方々から自主的に清掃を行って頂き、感謝申し上げます。今後は、日曜日のカトリック会館の清掃の担当が、1回/週の割で、ヨセフ館献花台もチェックして清掃を行うことといたします。

9月27日、教会美化(倉庫の整理を含む)とBBQについて

(運営委員長、マリア会、ヨセフ会、他)

教会美化の事前処理・草刈、枝の伐採、ゴミ袋の段取りについて確認した。

例年どおり、市内の方はそれぞ

れゴミを持ち帰って頂くことにご協力いただきたい。B B Qと飲料についてはヨセフ会が準備。おにぎり等はマリア会が準備します。担当エリア分けをミサの案内に挟みます。雨天の場合は予備日になります。食材の関係でB B Qのみ行います。

各会報告
典礼委員会
 8月9日(日) 9時30分のミサで「平和の祈り」
 8月16日(日) 聖母被昇天を祝って聖母行列
 9月6日(日) 9時30分 ケニアで宣教に従事している 佐藤 新(あらた) 神父(SVD)の司式で子供ミサを捧げた。
 9月13日(日) 聖十字架ミサ

バザー実行委員会より
(バザー実行委員会)
 実行委員会での決定事項の報告と承認案件の審議

倉庫の整理については、保管場所の確保、不要物の撤去等配布資料に基づき出店や配置等の説明がされました。

名古屋教区の青年委員会でサツマイモを育てていて、無事収穫できればサツマイモを使った料理とローストビーフサンドの提供を追加したい。スペースを追加して承認されました。

19日から食券の販売を開始します。今回新たにステージの配置を計画しています。

ポスターの案が提示されました。ボーイスカウトが立て看板にして設置します。

教会美化の日にマリア館の1階倉庫の整理を同時進行で行います。酒井さんの指示に従ってください。

教会維持費

7・8月は2,486,273円の維持費が納められました。有難うございました。

教会の維持・運営・宣教活動は、教会信者全員が毎月納める維持費によってまかなわれますので、よろしく願います。

教会学校
 7月12日 初聖体16名の児童が初聖体を受けた。
 8月16日 聖母被昇天祭で女子2名が天使の奉仕をした。
 8月7日〜9日 長野県にて夏期合宿。飯田教会・カルメル修道院を巡礼した。

今回は10月4日



7月26(日) 救急法講習会



7月12(日) 初聖体



8月16(日) 聖母被昇天祭



9月4日
 ミニ・オルガン演奏会

南山句会

平成二十七年七月十四日



梅雨の虹笑みを浮かべて夫逝きぬ

夏木立せせらぎに沿ひ鳥の声

幸せの満ちくる朝のサクランボ

樹の匂ひパンの匂ひや夏木立

蟻もまたえさを求めて急ぐかな

風光る万感きはむ着座式

夏至の朝ストーンヘンジへ参る列

青嶺晴地鎮祭にとイザヤの書

蚊柱に常の微笑みマリア像

悔ゆる日のみことば胸にパウロ祭

美智子

眞喜子

牧子

紀子

とく子

公子

一藤

義子

豊子

せつ子

毎月第二水曜日午後一時半
マリア館二階集会室

信者の消息

受洗 おめでとうございます

- 7/11 マリア 山岡 茉莉奈
- 7/11 ヨハネ・グレゴリオ 谷 英俊
- 7/25 フランシスコ・ザビエル 武 拓磨
- 7/29 無原罪のマリア 野口 友子
- 8/23 サラ 仲松 如苗
- 8/23 イサク 仲松 勇瑛

帰天 ご冥福をお祈りします

- 7/9 マリア 市川 俊子 (98歳)
- 7/12 ルカ 藤田 高弘 (57歳)
- 7/27 ガイセシ・ア・バカ 横地 欣也 (76歳)
- 8/1 パウロ 岩田 欣明 (90歳)
- 8/6 テレジア 猫田 祐子 (62歳)
- 14/9/12 カタリナ 川崎 わかゑ (95歳)
- 14/9/28 ゲルト・ルティス 齊藤 延枝 (83歳)
- 14/10/1 ヨハネ・マリア 花田 啓 (83歳)

転出 いつまでもお元気で

- 小さきテレジア 駒野 星子 (本荘教会)
- フランシスカ 日沖 直子 (東山教会)
- 使徒ヨハネ 笠原 信明 (恵方町教会)
- エリザベト 笠原 恭子 (恵方町教会)
- フランシスコ 笠原 康平 (恵方町教会)
- ベルナデッタ 笠原 千紗子 (恵方町教会)
- エリザベト 笠原 達 (恵方町教会)

転入 ようこそ

- ニコラス・アウグスティヌス 木内 翔 (麴町教会)
- ヨセフ 盛田 勇雄 (半田教会)
- レオ1世 奥谷 晃久 (半田教会)
- マリア・アグネス 板谷 明子 (市川教会)

結婚 ♡ お幸せに ♡

- 長岡 信介 ♡ マリア・クララ 須藤 真由子 (岐阜教会)
- スチーブン・エルダー (麴町教会) ♡ 野上 麗子

2015年9月・10月行事予定表

	教会典礼歴	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
9月	14(月)十字架称賛祝	6(日)子どものミサ 13(日)聖十字架ミサ(教会の名称の祭日)・日英合同ミサ(9:30) 10:30 病者塗油の秘跡 11:00 敬老会 23(水)ボクダン師霊名の祝日 27(日)教会美化・倉庫の整備・BBQ (10月18日予備)	4(金)マリア会例会(懇談会) 6(日)11:00 運営委員会 6(日)教会学校・中高生会始業式 13(日)ヨセフ会班長会 19(土)10:30子ども部屋 20(日)典礼委員会 26(土)要約筆記付きミサ	
10月	ロザリオの月 18(日)世界宣教の日	25(日)バザー・日英合同ミサ	2(金)マリア会例会(懇談会) 4(日)11:00 運営委員会 11(日)典礼委員会 11(日)ヨセフ会班長会 17(土)10:30子ども部屋 24(土)要約筆記付きミサ	15(木)司祭協議会 18(日)世界宣教の日(献金)